



石川ひろのり事務所

〒215-0011 川崎市麻生区百合丘1-5-4 米山ビル202
TEL 044-455-6611 FAX 044-455-6614

<http://www.hiro-ishikawa.jp/>

県議会控室

〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県庁新庁舎7階
TEL 045-210-7650 FAX 045-210-8933

[f](#) 石川ひろのり [検索](#)

新型コロナウイルス感染症に係る情報発信について

11月、県議会代表質問において新型コロナウイルス感染症に係る情報発信の在り方について所属する会派にて質疑が行われました。

質問 新型コロナウイルス感染症の新しい感染の波に向けては、ワクチン接種率の増加や中和抗体療法の推進などにより、仮に感染者数が増加しても、必ずしも病床のひっ迫に繋がらないと予想されるが、これからも県からの注意喚起は必要である。新型コロナウイルスについて大事なことは「正しく恐れる」ということである。県民が知りたいことは、例えば、感染者のワクチンの接種の有無や症状の程度であると考えます。

そこで、今後、新型コロナウイルス感染症の感染状況について情報を発信するにあたっては、これまでのような新規陽性者数を発表するだけではなく、県民の関心が高いと考えられる、ワクチン接種の有無、さらには症状の程度といったことなどについても、よりわかりやすく発信していくべきであると考えます。所見を伺いたい。

ブルー感染 県、12月中旬に情報発信
新型コロナウイルス感染症
症を巡り、黒岩知事は
30日の県議会で、ワクチン接種後に感染する「ブレイクスルー感染」の新規感染者に占める割合を県のホームページなどで発信する方針を明らかにした。週ごとに割合を集計し、12月中旬に発信を始める予定。感染者の症状についてもデータをまとめて公表するとしている。
知事は「県民の関心が高い情報を分かりやすく発信し、効果的な注意喚起を行っていく」と説明した。
立憲民主党・民権クラブの浦道健一氏の代表質問への答弁。浦道氏は新たな変異株「オミクロン株」が見

12月1日付神奈川新聞

つかる中で、感染再拡大に備えるために県の取り組みの検証を求めた。
(川口 肇)



黒岩知事 現在、本県における日々の新規感染者数は減少しているが、この大きな要因の一つとして、県民の皆様のワクチン接種が進んだことが挙げられる。ワクチン接種は新型コロナ対策として重要であり、かつ、県民の皆様の関心も高いと考えられるので、本県では特設ページを開設するなど、以前から情報発信に努めている。多くの県民の方はワクチンを接種済みであるため、ワクチン接種済みの方が感染する、いわゆるブレイクスルー感染について調査し、その結果を発信していくことが重要であると認識している。

県は、11月5日に開催された感染症対策協議会で、ブレイクスルー感染に関して、ワクチンを2回接種することで、死亡率や入院に至る率が低下することなどの調査結果を報告した。しかし、その後は、ブレイクスルー感染については十分な情報発信ができていなかった。そこで、今後、新たにワクチンの有効性とブレイクスルー感染に関するページを開設する。その中で、新規感染者のうちのブレイクスルー感染者の割合について、1週間ごとに発信していく。

また、ワクチン接種の普及により、新規感染者の症状の重さについての関心も高いと考えられるので、県がデータを把握できる県所管域分を集計し、同様に毎週公表していく。今後も新型コロナウイルス感染症に関する、県民の皆様の関心が高い情報について、わかりやすく発信し、効果的な注意喚起を行っていく。

また、ワクチン接種の普及により、新規感染者の症状の重さについての関心も高いと考えられるので、県がデータを把握できる県所管域分を集計し、同様に毎週公表していく。今後も新型コロナウイルス感染症に関する、県民の皆様の関心が高い情報について、わかりやすく発信し、効果的な注意喚起を行っていく。

川崎市からの「県への予算編成に対する要望書」を提出

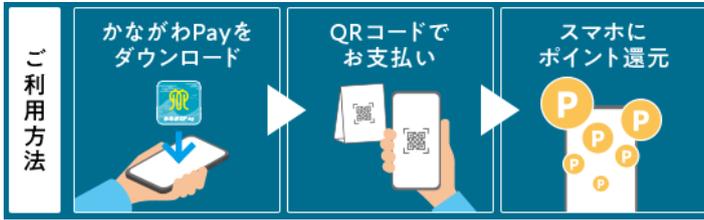
11月、川崎市選出 神奈川県議会議員の会（多摩川会）より、黒岩知事に川崎市からの令和4年度予算要望書を提出しました。私は、今年度の多摩川会幹事を務めさせていただいており、知事へ要望内容について具体的説明を行いました。今後も川崎市選出の議員として、地域課題についてしっかりと要望をして参ります。



神奈川県からのお知らせ

総額70億円還元キャンペーン！かながわPay

感染防止対策取組書を掲示している県内の加盟店で「かながわPay」アプリを使ってお買い物していただくと、お買い上げ金額の最大20%分のポイントを還元するキャンペーンを実施しています。
ポイント付与期間：1月31日まで **ポイント利用可能期間：2月28日まで**
※期間内であっても予算の70億円に到達した時点で、ポイントの付与を終了します
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により、予告なく変更となる場合があります



問い合わせ：かながわPayキャンペーンコールセンター[電話] 050(2018)1109 / [電話] 0570(783)661

地元かながわ再発見！かながわ県民割

新型コロナウイルス感染症により深刻な影響を受けた観光事業者を支援するとともに、地元・神奈川県の魅力を再発見していただくきっかけとするため、県民限定で県内旅行の割引を行う「かながわ県民割」を実施します。

販売開始：12月1日（割引適用期間：12月1日から1月31日）

※予算上限額に達した時点で終了します ※国のGoToトラベル事業との併用はできません

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により、予告なく変更となる場合があります

ご利用方法 対象となる旅行商品を取り扱う登録事業者のホームページや販売窓口等で購入することができます。

問い合わせ：かながわ県民割事務局 045-277-0773（平日10:00～17:00）

割引額	
県民限定	
県内の宿泊旅行（旅行代金6,000円以上）	
定額エリア	3,000円割引
再発見エリア	5,000円割引
県内の日帰り旅行（旅行代金3,000円以上）	
定額エリア	1,500円割引
再発見エリア	2,500円割引



外食で、地域を元気にしよう！Go TO Eat キャンペーン食事券

神奈川県では、感染者数の減少に伴い、食事券の販売を再開いたします。食事券は、加盟店のうち「マスク飲食実施店（認証申請中の店舗を含む）」に限って利用可能です。

販売期間：12月1日から24日

利用期間：3月22日まで

販売額：1セット10,000円購入で12,500円分の食事券

※期間内であっても販売予定額に達した時点で販売を終了します

※すでに購入済みのコンビ二紙クーポンおよびLINE電子クーポンの利用期間も3月22日まで

Go To Eatキャンペーン事務局 コールセンター

利用者向け [電話] 0570(052)140 事業者向け [電話] 0570(052)130



おトクに“Made in かながわ”を応援 かもめクーポン

クーポンご利用で、自動車や家具、革製品、お酒など、県内工場・工房で製造された対象製品を最大10%引きで購入できます。

割引金額：3,000円から20万円

※希望小売価格等が単価3万円以上（税抜き）の製品が対象

利用できる方：県内在住の個人、県内に所在する法人

クーポン利用期間：2月15日17時まで（発行は2月13日17時まで）

※期間内であっても予算上限額に達した時点で発行を終了します

かもめクーポン利用者向けコールセンター

[電話] 045(312)6281



※各情報は令和3年12月1日時点のものです